九州電力用 記入例
型番：PJ1A-A421

ご契約名義：

低圧太陽光発電〔JET認証品〕用系統連系資料

発電設備諸元

メーカー名	IDEC(株)		JET認証登録番号		MP-0051	
型 式	PJ1A-A421				電力記入欄	適・否
電気方式	単相2線式 ^(注1) (接地方式：)		装置 逆変換	種類(制御方式)	自励式電圧型電流制御	
定格電圧 [kV]	0.2			過電流制限値 [%]	150	
定格出力 [kW]	4.2			突入電流値 [A]	0	
発電機容量 [kVA]	4.2		圧 調 整 自 動 電	調整可能範囲 [V]	107~111 1ステップ	
運転力率 [%]	95			初期設定値 [V]	111	
商用側との絶縁方式 ^(注2) いづれかにチェック	絶縁トランス設置 絶縁トランス内蔵型					

: お客さま記入欄

注1 : 三相3線式の場合は、接地方式を記載するとともにパワコンの仕様及び主回路構成の分かる仕様書または技術資料を添付のこと。(接地方式がない場合は、「-」で可)

注2 : 三相3線式では、商用側(電力会社低圧系統)に連系する場合、絶縁トランスの設置が必要なパワコンがある。

保護協調チェックリストおよび保護継電器整定値一覧表

保護継電器等	リレー		タイマー		電力記入欄	
	申請整定値	推奨整定値 〔整定範囲〕	申請整定値	推奨整定値 〔整定範囲〕		
構 内 事 故 ま	過電流要素付漏電遮断器 OC付ELCB ^(注1)	メーカー名： _____ 型 式： _____ 定格電流： _____	極数素子数： ___P___E 逆接続(可・不可)		適・否	
	過電圧 O V R	115V [110~120%]	1.0秒	1.0秒	適・否	
事 系 統	不足電圧 U V R	80V [80~90%]	1.0秒	1.0秒 [0.5~2.0秒]	適・否	
	周波数低下 U F R	57.0Hz [58.2~59.4Hz]	1.0秒	1.0秒 [0.5~2.0秒]	適・否	
お 客 さ ま 単 独 運 転 防 止	周波数上昇 O F R	61.2Hz [60.6~61.8Hz]	1.0秒	1.0秒 [0.5~2.0秒]	適・否	
	単 独 運 転 検 出	受動式 ^(注2)	方 式： <u>電圧位相跳躍検出方式</u> 整定値： _____ 4°	検出： <u>0.5秒以下</u> 保持： _____	検出時限0.5秒 保持時限5~10秒	適・否
		能動式 ^(注3)	方 式： _____ ステップ注入付周波数 フィードバック方式 整定値： _____ ±5%	瞬時	0.5秒~1.0秒	適・否
復電後遮断機投入防止			360秒	300秒以上	適・否	

: お客さま記入欄 ()内は、いづれかを で囲んでください。

注1 : 逆接続可能型であること。なお、OC付ELCBのカタログ等を添付のこと。

また、パワコンから引込口間に複数設置する場合は、引込口側のものを記載する。

注2 : JET認証登録番号が「MP」で始まる場合は、タイマーの申請整定値の保持時限は「-」で適とする。

注3 : JET認証登録番号が「MP」で始まる場合は、タイマーの申請整定値は「瞬時」で適とする。

単線結線図

・解列箇所(遮断器種別・容量)、パワコン、分電盤、負荷、計器、変圧器等を明記した単線結線図を添付のこと。

JET認証品の証

・JET認証証明書(写)を添付のこと。

ご契約名義：

低圧太陽光発電〔JET 認証品〕用系統連系資料

発電設備諸元

メーカー名	電器	JET 認証登録番号		MP -
型式	-			電力記入欄 適・否
電気方式	__相__線式 ^(注1) (接地方式：V相接地)	装置 逆変換	種類(制御方式)	自励式電圧型電流制御方式
定格電圧 [kV]	0.2		過電流制限値 [%]	150
定格出力 [kW]	10		突入電流値 [A]	50
発電機容量 [kVA]	10	圧調整 自動電	調整可能範囲 [V]	107~112、0.5ステップ ^o
運転効率 [%]	95以上		初期設定値 [V]	109
商用側との絶縁方式 ^(注2) いづれかにチェック	✓ 絶縁トランス設置 絶縁トランス内蔵型			

: お客さま記入欄

注1 : 三相3線式の場合は、接地方式を記載するとともにパワコンの仕様及び主回路構成の分かる仕様書または技術資料を添付のこと。(接地方式がない場合は、「-」で可)

注2 : 三相3線式では、商用側(電力会社低圧系統)に連系する場合、絶縁トランスの設置が必要なパワコンがある。

保護協調チェックリストおよび保護継電器整定値一覧表

保護継電器等	リレー		タイマー		電力記入欄
	申請整定値	推奨整定値 〔整定範囲〕	申請整定値	推奨整定値 〔整定範囲〕	
構内 お客さま 事故	過電流要素付漏電遮断器 OC付ELCB ^(注1)	メーカー名： <u> </u> 型式： <u>GBU-53EC</u> 定格電流： <u>30A</u>	極数素子数： <u>3P 2E</u> 逆接続(可・不可)		適・否
系統 事故	過電圧 OVR	115V [110~120%]	1.0秒	1.0秒	適・否
	不足電圧 UVR	80V [80~90%]	1.0秒	1.0秒 [0.5~2.0秒]	適・否
お客さま 単独 運転 防止	周波数低下 UFR	58.5Hz [58.2~59.4Hz]	1.0秒	1.0秒 [0.5~2.0秒]	適・否
	周波数上昇 OFR	61.0Hz [60.6~61.8Hz]	1.0秒	1.0秒 [0.5~2.0秒]	適・否
	単独 運転 検出	受動式 ^(注2) 方式： <u>周波数変化率検出方式</u> 整定値： <u> </u>	検出： <u>0.5秒</u> 保持： <u> </u>	検出時限0.5秒 保持時限5~10秒	適・否
	能動式 ^(注3)	方式： <u>ステップ注入付周波数フィードバック</u> 整定値： <u> </u>	瞬時	0.5秒~1.0秒	適・否
復電後遮断機投入防止			300秒	300秒以上	適・否

: お客さま記入欄 ()内は、いづれかを で囲んでください。

注1 : 逆接続可能型であること。なお、OC付ELCBのカタログ等を添付のこと。

また、パワコンから引込口間に複数設置する場合は、引込口側のものを記載する。

注2 : JET 認証登録番号が「MP」で始まる場合は、タイマーの申請整定値の保持時限は「-」で適とする。

注3 : JET 認証登録番号が「MP」で始まる場合は、タイマーの申請整定値は「瞬時」で適とする。

単線結線図

・解列箇所(遮断器種別・容量)、パワコン、分電盤、負荷、計器、変圧器等を明記した単線結線図を添付のこと。

JET 認証品の証

・JET 認証証明書(写)を添付のこと。